

福島県総合計画改定素案 概要

資料4-1

はじめに (p1~4)

●計画改定の趣旨

・東日本大震災・原子力災害などにより、本県を取り巻く社会経済情勢は、計画策定時(H21.12)の想定を超えて大きく変化しているため、計画の全面的な改定を行った。

●計画の期間

・30年後を展望した、8か年計画
平成25(2013)年度～平成32(2020)年度

●計画の特徴

- ①県全体で共有する指針
- ②実効性の重視(指標を活用した進行管理)
- ③震災からの復興・再生の視点の反映

第1章 ふくしまの特性と時代潮流 (p5~40)

●ふくしまの歴史

●ふくしまの特性

- ①特色あふれる県土構造 ②多極分散型の県土構造 ③東北圏と首都圏の結節点
- ④交流・産業を支える社会基盤 ⑤多様な産業構造 ⑥豊かな自然、地域資源
- ⑦ゆとりある生活環境と温かな県民性

●時代潮流

- ①人口減少・高齢化 ②世界経済の一体化・多極化 ③食料・資源・エネルギー問題に対する関心の高まり ④自然災害、原子力災害に対する関心の高まり ⑤情報化社会の進展
- ⑥ライフスタイルの変化 ⑦分権型社会への移行

●ふくしまの人口と経済の展望

・人口 H52(2040).10 156~125万人 ・県内総生産 H32(2020)年度 7.9~6.9兆円

第2章 ふくしまの目指す将来の姿 (p41~50)

【基本目標】○○○○○・○○○○○

●礎と3本の柱

人と地域が輝く
“ふくしま”

いきいきとして活力に
満ちた“ふくしま”

安全と安心に
支えられた“ふくしま”

人にも自然にも思いやり
にあふれた“ふくしま”

●目指す将来の姿

(22分野)

- ①子ども・子育て ②教育 ③文化・スポーツ、人々の活躍の場づくり ④まちづくり・地域づくり ⑤過疎・中山間地域 ⑥避難地域の再生・避難者の生活再建

- ①農林水産業 ②商工業・サービス業 ③再生可能エネルギー ④雇用・産業人材の育成 ⑤観光・交流 ⑥交流基盤・物流基盤

- ①健康づくり・健康管理 ②医療 ③介護・福祉 ④日常生活の安全と安心 ⑤原子力災害対策 ⑥大規模災害対策・危機管理体制

- ①人権の尊重・男女共同参画社会 ②思いやりと支え合い ③自然環境・景観の保全、継承 ④低炭素・循環型社会

第3章 政策分野別の主要施策 (p51~190)

人と地域

- ①子ども・子育て [施策] 子育て環境づくり、結婚支援等 [指標] 合計特殊出生率等
- ②教育 [施策] 知・徳・体の育成等 [指標] 全国学力・学習状況調査結果等
- ③文化・スポーツ、人々の活躍の場づくり [施策] 文化・スポーツの振興等 [指標] 福島県芸術祭参加行事数等
- ④まちづくり・地域づくり [施策] 中心市街地活性化等 [指標] 公共交通機関利用者数等
- ⑤過疎・中山間地域 [施策] 働く場と収入の確保等 [指標] 地域づくり計画策定件数等
- ⑥避難地域の再生・避難者の生活再建 [施策] 避難者の生活拠点づくり等 [指標] 帰還人口数等

安全と安心

- ①健康づくり・健康管理 [施策] 疾病・感染症予防等 [指標] がん検診受診率等
- ②医療 [施策] 医療提供体制の確保・充実等 [指標] 医療施設従事医師数等
- ③介護・福祉 [施策] 高齢者介護・福祉の確保等 [指標] 特別養護老人ホームの定員数等
- ④日常生活の安全と安心 [施策] 治安・防火・交通安全対策等 [指標] 犯罪発生件数等
- ⑤原子力災害対策 [施策] 除染・汚染廃棄物の処理等 [指標] 除染実績等
- ⑥大規模災害対策・危機管理体制 [施策] 防災・減災対策等 [指標] 自主防災組織率等

活力

- ①農林水産業 [施策] 農業・林業・水産業の再生等 [指標] 農林水産業の産出額等
- ②商工業・サービス業 [施策] 医療関連産業の集積等 [指標] 工場立地件数等
- ③再生可能エネルギー [施策] 再生可能エネルギーの導入拡大等 [指標] 導入量等
- ④雇用・産業人材の育成 [施策] 産業人材の育成等 [指標] 有効求人倍率等
- ⑤観光・交流 [施策] 国内観光、定住・二地域居住の推進等 [指標] 観光客入込数等
- ⑥交流基盤・物流基盤 [施策] 高速交通ネットワーク整備等 [指標] 福島空港利用者数等

思いやり

- ①人権の尊重・男女共同参画社会 [施策] 児童虐待対策等 [指標] 県の審議会等における女性委員の割合等
- ②思いやりと支え合い [施策] 人に優しい社会づくり等 [指標] 自殺者数等
- ③自然環境・景観の保全、継承 [施策] 環境保全対策等 [指標] 環境基準の達成率等
- ④低炭素・循環型社会 [施策] 省電力対策等 [指標] 温室効果ガスの排出量等

第4章 地域別の主要施策 (p191~226)

●地域別の基本方向

- ①地域づくりに当たっての基本的考え方
- ②七つの生活圏に基づいた地域づくり
- ③生活圏を越えた機能の補完・連携
- ④近隣地域との広域連携

●地域別の主要施策

県北地域

[施策] 誰もが安心して生き生きと暮らせる生活圏の形成、地域を支える人づくり・多彩な交流促進等

県中地域

[施策] 震災・原子力災害の克服、安全で安心に暮らせる地域社会の形成、産業の集積・高度化等

県南地域

[施策] 新たな時代を牽引する地域産業の振興、地域の持続可能な発展を担う人づくり等

会津地域

[施策] 交流促進に向けた受け入れ環境の整備、過疎・中山間地域の活力回復に向けた環境の整備等

南会津地域

[施策] 地域の特性を生かした産業の振興と再生可能エネルギーの導入、観光・交流人口の拡大等

相双地域

[施策] 避難者等に寄り添った生活の再建、原子力に依存しない産業の振興等

いわき地域

[施策] 安全で安心な地域社会の形成、産業の再生及び創出・技術力の強化等

第5章 計画の推進のために (p227~231)

●計画の推進のために

- ①計画推進に当たっての考え方
- ②進行管理
- ③部門別計画との役割分担
- ④復興計画との役割分担

●重点プロジェクト

人口減少・高齢化対策プロジェクト

・人口減少・高齢化の影響の軽減、人口の県外流出の抑制、出生数の回復等

福島県復興計画の重点プロジェクト

①環境回復、②生活再建支援、③県民の心身の健康を守る、④子ども・若者育成、⑤農林水産業再生、⑥中小企業等復興、⑦再生可能エネルギー推進、⑧医療関連産業集積、⑨きずなづくり、⑩観光交流、⑪津波被災地復興まちづくり、⑫県土連携軸

ふくしま全体で共有

県の役割の下に8年間で実施